

## 令和8年度愛媛大学大学院農学研究科・愛媛県農林水産研究所合同研修会開催要領

### 1 趣 旨

愛媛大学大学院農学研究科では、地域と世界の益々の発展のために「自然と共生する持続可能な社会を構築する」ことを大きな目標に、教育研究・社会貢献活動を進めている。一方、愛媛県農林水産研究所では、地域の技術的課題に速やかに対応し、本県の農林水産業の活性化を図ることを目指した取組みを進めている。

こうした両者の研究を支え、将来にわたり挑戦的な研究を進めていくためには、研究者同士の連携が重要である。

そこで本年度は、近年の重要課題である地球温暖化対策を中心に、これまでの農学研究科・農林水産研究所の幅広い研究成果を通じた意見交換を行い、今後の研究の展開を図る。

### 2 主 催 愛媛大学大学院農学研究科、愛媛県農林水産研究所

### 3 日 時 令和8年9月4日（金） 13：30 ～ 16：45

### 4 場 所 愛媛大学農学部 大会議室（本館二階）、多目的ホール（本館三階）

### 5 内 容

#### （1）主催者挨拶（13:30～13:45）

#### （2）分科会（13:45～15:35）

##### ア 第一分科会 『AI・IoTによる地球温暖化対策』（会場：大会議室）

○座長：（愛媛大学大学院）羽藤 堅治 教授、（農水研）河野 靖 専門幹

近年の急速な温暖化への対策として、AI（人工知能）・IoT（モノのインターネット）等の先端技術が注目されています。本分科会では、これらの技術の試験研究及び生産現場における取組について、整理・共有し、参加者で意見交換を行います。

##### イ 第二分科会 『地球温暖化に対する多様なアプローチ』（会場：多目的ホール）

○座長：（愛媛大学大学院）高橋 真 教授、（農水研）岡本 充智 室長

地球温暖化は、農林水産業において高温障害、生産性低下、病虫害被害拡大など、様々な影響を及ぼしています。こうした現場課題に対する、各分野での多様なアプローチを紹介するとともに、持続可能な農林水産業の未来に向けて参加者で意見交換を行います。

#### （3）パネルでの研究成果等の紹介・展示（15：45～16：45）（21～23 番講義室）

#### （4）情報交換会（17：30～19：00）農学部生協1階（会費：4,000 円）

### 6 参集範囲

愛媛大学大学院農学研究科、県農林水産研究所、国、県関係機関 等

### 7 参加申し込み方法

参加を希望する方は、右記二次元バーコードまたは下記 URL から事前にお申し込みください。なお、研修会の参加費用は無料です。

（URL）<https://logoform.jp/f/ulXGs>

申し込み締め切り：8月21日（金）

